

木育ワークショップについて（報告）

【開催目的】

木材の再利用に関する普及啓発のため、子供たちが木材と触れ合う機会を設けることで将来における木材の消費拡大につなげることを目的として実施

【イベント概要】

タイトル：親子で森林を学ぶ～知育パズルを作ろう～

開催日時：8月15日（金）

所要時間：90分間

開催場所：市役所会議室

参加人数：親子合わせて21名

講師：かながわ木造・木育アドバイザー 佐々木 友路 様

【実施内容】

（1）神奈川県森林・木材に関する学習

森林の持つ役割や木材の利用方法について五感を使ったクイズ形式で説明をいただいた。

種類の異なる木材に実際に触れることで樹木の種類によって触り心地や匂いが違うことを体感できる内容であった。

（2）知育パズル作り体験

神奈川県産の木材を使用し、親子で協力しながら知育パズルの制作を行った。

やすりがけや組み立て作業を通じて、木材の触り心地や匂いを感じながら空間認識能力を高めることができる内容であった。

【参加者の様子】

参加者は、親子で力を併せてパズルを完成させたり、講師が出題したクイズに積極的に答えたりする様子が伺えた。五感を使ったクイズでは、樹木の種類によって触り心地や匂いが違うことを体感し、楽しんでいる様子であった。

【参加者の様子】



【今後予定】

来年度については、人数規模を倍の40名にして実施する予定。